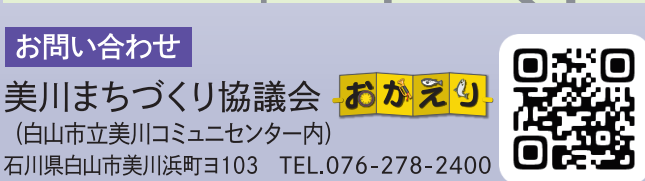
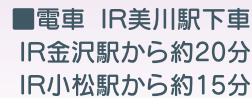
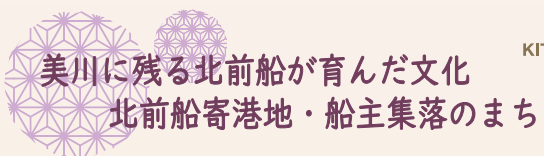


白山市美川へのアクセス



日本遺産認定



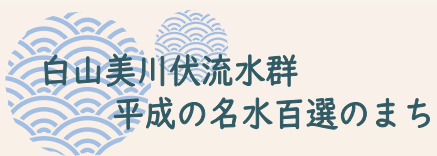
A large, detailed model of a traditional Chinese junk boat is displayed on a red carpet in a museum setting. The boat has a white sail and is supported by wooden stands. The background shows other exhibits and museum lighting.

発酵食のまち



ふぐの卵巣の糠漬け、ふぐやいわし、さばの糠漬けなどを求めて多くの人が訪れています。

白山手取川ユネスコ世界ジオパーク



お台場の水 大浜の水 やすまる銘水 呉竹水荘 蓮池の水など多くの人に愛されています。美川を潤す霊峰白山の恵み、この水を一口飲めば百年前の歴史がよみがえってきます。



石川県無形民俗文化財

美川
おかえり祭り

ぶらり人まちあるき
おまつり
ルートマップ

MIKAWA
OKAERI MATSURI
ROUTE MAP

石川県無形民俗文化財

北前船の繁栄を今に
おかえり祭り

北前船の繁栄を今に

おかえり祭りが行われるようになったのは、北前船で栄えた江戸中期、台車が登場した文化文政年間の頃、今から二二〇年ほど前ではないかと言われています。

神輿の先を行く台車（だいがるま）は、美川仏壇の技で漆や蒔絵で彩られ、勇壮な姿は見る人を圧倒します。若者の吹くラッパに先導され、青年団に担がれた神輿は町内を巡り高浜の御旅所までお祓いをしながら渡御します。御旅所でお泊りになり、次の日の夜に十年に一度のおかえり筋を通して藤塚神社におかえりになります。

神輿を担ぐ青年団やラッパ手は、紋付袴に白い鉢巻・たすき姿、若衆の正装と威勢の良さに町中がお祭り一色になります。

美川が祭りで染まる

神幸祭(初日)

早朝、青年団のラッパの音で祭りが始まります。神輿は裏鬼門である藤塚神社を出発。十三台の台車に先導された神輿は一日かけて美川の町を巡り表鬼門にあたる高浜御旅所に夜お着きになります。令和四年から神輿・台車の巡行ルートが毎年、東ルート、西ルートを交互に巡行します。

神への願いと感謝
町が一つになる

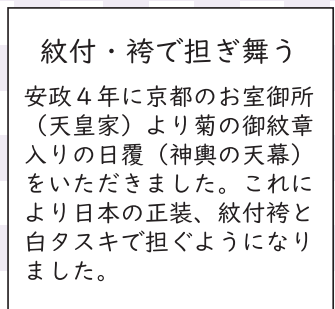
還幸祭（2日目）

夕刻に先頭の今町台車が車輪のきしみ音を響かせ、三台の台車が御旅所を出発、おかえり筋に向かいます。神輿は十年に一度巡ってくるおかえり筋の人たちに担がれ祭りは最高潮に達します。おかえり筋の家々では豪勢なご馳走が用意され、感謝と喜びを表します。夜遅く藤塚神社に還り、祭りは終わります。

北前船の豪商紺屋三郎兵衛が寄進

美川仏壇の技を尽くす
神輿

天保五年（一八三四年）の大火で神輿が消失した際、当時の豪商紺屋三郎兵衛が神輿を寄進しました。この神輿は、近江坂本日吉神社の八角形の神輿を手本とし八面四扉の精巧華麗なもので、白山市指定文化財となつています。現在巡行の神輿は、昭和四十九年に美川仏壇の技術を尽くして新調されたものです。



動く文化財豪華絢爛

十三台の台車（だいぐるま）

おかえり祭りの台車は、神輿を先導して十三台が行列をしながら町内を巡行します。

堆黒の湊谷村次郎、蒔絵の保谷美成、金箔、金工、彫刻など美川仏壇の粹を結集した台車が残っていて必見の価値あります。後輪に木端（コバ）を入れ「ギーギー」という重量感溢れるきしみ音を出しています。

先頭（一番）は今町、最後尾（十三番）は末広町と決まっています。

悪霊を駆除厄払い

おかえり獅子

おかえり獅子の獅子頭の一つは、江戸後期、北前船で美川が繁栄していたころの作と伝えられています。大きな胴体を持つ獅子で、囃子と太鼓の軽快なリズムと勇壮な舞は見事です。

ぶらりまちあるき おまつり ルートマップ

- 役所 図書館 神社 旧跡 駐車場
- 博物館 学校 寺院 旧家 トイレ

美川おかえり祭り 神幸祭(1日目)西ルート

- 神輿・台車 (西ルート)
- 神輿(神輿だけが通る西ルート)
- 獅子舞・神籠 (東ルート)

● 神輿

タイムスケジュール

- 8:00 (お立ち)
- 9:45~11:00 (美川駅前 乱舞)
- 11:30
- 12:30~14:00 (昼食)
- 15:30
- 17:00
- 17:30~19:00 (夕食)
- 20:00
- 22:00 (おつき)

● 台車

タイムスケジュール

- 8:00 (お立ち)
- 9:15
- 10:30
- 11:30
- 12:00~13:30 (昼食)
- 15:00
- 16:00
- 16:30~18:15 (夕食)
- 19:00
- 20:00 (おつき)

※上記の時間は、天候、その他で多少前後します。



飲食店

- A 鮎美浜
- B La boussole cafe ber
- C 寿司・割烹 吾智
- D 料理旅館 沢のや
- E 割烹 なべ長
- F 美川37Cafe
- G やきとり 鳥珍や
- H 御料理 こめや
- I 大家割烹 五展
- J 居酒屋 とっと
- K 酒楽 みんな
- L YASUMARUごはんcafe

ふぐ 糠・粕漬

- A 原 清
- B 安 新
- C 任 孫
- D 荒 忠
- E あら与
- F 笠 宗

湧 水

- A 大浜の水
- B お台場の水
- C やすまる銘水

すぐ
便利だよ!

美川おかえり祭り位置情報サービス

GPSで神輿・台車・神籠・獅子舞の
現在地が分かります。



● ひもろぎ 獅子舞・神籠

タイムスケジュール

- 8:30 (お立ち)
- 9:30
- 11:00~11:30 (美川駅前 乱舞)
- 12:30~13:45 (昼食)
- 14:30
- 15:00
- 15:30
- 16:45
- 17:45 (おつき)